Revolution of education in iwate

いわて学びの改革「Re-iwa」の時代へ

学びの改革プロジェクト

1 プロジェクトの概要

【ねらい】質が高く切れ目のない教育環境の構築を通じて、新たな社会を創造し、岩手県の未来をけん引する人材の育成

①ICTを活用した学習指導方法の研究等による習熟度や学習環境に応じた教育の推進

②学びや生活に関するデータを活用した一人ひとりに応じた学習指導、生徒指導等の充実

③教育用AIの共同開発等の大学や企業等と連携した第4次産業革命技術の導入促進

2 これまでの取組状況

◆県立学校のICT機器整備状況(R3)

ICT機器	整備状況
無線LAN（Wi-Fi）	全県立学校で整備済
大型提示装置	※ 高校の1人1台端末は公費7割、BYOD3割
1人1台端末	

市町村立小中学校でも1人1台端末を整備済

小中高の全てで1人1台端末環境が実現

◆全国学力・学習状況調査（R3文科省）

児童生徒への質問		岩手県	全国
学校で、ICT機器を、他の友達と意見を交換したり、調べたりするため、どの程度使用していますか	小	15.4%	39.0%
	中	15.2%	34.8%

◆県立学校教員のICT活用状況（R3.9月）

県立学校教員への質問	
授業で1人1台端末を活用している	35.6%
授業で大型提示装置を活用している	61.5%

【教員研修とサポートの充実】 R2～
・GIGAスクールサポーターの配置
・総合教育センターのICT活用研修の拡充

今後はＩＣＴの効果的な活用を、市町村と連携して、いかに推進していくかが重要

3 令和4年度の具体的な取組

岩手大・県立大との共同実証研究 R2～

【研究協力校 小中高 7校】
◆大型提示装置等と1人1台端末を連動させた授業改善等
◆AIドリル等を活用した個別最適化学習
◆1人1台端末を活用したオンライン指導

【今後の方向性】
・研究発表会等により、共同研究成果を全県に横展開
・クラウドを利用したICT活用事例等の共有

諸調査のデータを活用した学力向上 新規

◆諸調査の段階的なデジタル化と検証改善サイクルの確立
◆訪問指導の強化

全県統一の統合型校務支援システム導入 新規

【全県統一システムの導入】
◆R6からの運用開始に向け、システムの仕様等を検討

【システムの導入効果】
・成績や健康状態などのデータを一元管理でき、全県統一により、小中高が連携した質の向上が可能

データ連携

ICTを活用した健やかな体の育成 新規

◆児童生徒の健康に関する取組への1人1台端末の活用可能性の検討

探究プログラムの実践 R2～

【岩手県版SSH 9校】
◆理数教科等での探究的な学習を重点校で実施

遠隔教育の推進（COREハイスクール） R3～

【県立高校 5校】
◆配信センター（総合教育センター）からの小規模校における遠隔授業の実施

県立学校のICT環境の更なる充実 R2～

【新型コロナウイルス感染症にも対応】
◆特別教室等に無線LAN環境を追加整備

GIGAスクール運営支援センター設置 新規

【広域的に学校のICT活用をサポートする支援センターの設置】

◆ヘルプデスク開設とサポート対応
希望する市町村と連携して実施

【支援の内容】
・学校からのICT機器のトラブル等に関する問合せに対応
・ネットワーク点検を実施し、不具合等を改善

「岩手県学校教育ICT推進協議会」を通じて市町村と連携した事業運営を実施